

2級の漢字-7

慣れる	<small>ニホン セイカツ ナ</small> 日本の生活に慣れてきた。		な (れる)
補う	<small>がくりょく ほしゅうじゅぎょう う</small> 学力を補うために補習授業を受ける。		おぎな(う)
照明	このオフィスの照明は暗すぎる。		しょうめい
噂	<small>たなか かいしゃ うわさ</small> 田中さんは会社をくびになったらしいという噂をみんなと <small>たなか はい</small> していたら田中さんが入ってきた。		うわさ
接続	インターネットに接続する。		せつぞく
平ら	<small>やま けず とち</small> 山を削って土地を平らにする。		たい (ら)
絵本	<small>こども よ</small> 子供に絵本を読んであげる。		えほん
神経質	<small>かれ しんけいしつ</small> 彼は神経質だからつきあいにくい。		しんけいしつ
垂直	<small>ぼう た</small> 棒を垂直に立てる。		すいちよく
失礼	<small>さき</small> お先に失礼します。		しつれい
拾う	<small>みち かね</small> 道でお金を拾う。		ひろ(う)
指定席	<small>しんかんせん よやく</small> 新幹線の指定席を予約する。		していせき
教える	<small>こども たいせつ</small> 子供に大切なことを教える。		おし (える)
押す	<small>ろくおん</small> 録音ボタンを押す。		お(す)
汚染	<small>みず</small> この水は汚染されている。		おせん
恐ろしい	<small>かお</small> 恐ろしい顔をする。		おそ(ろしい)
氷河	<small>なんきょく と はじ</small> 南極の氷河が溶け始めている。		ひょうが
お互い	<small>しあわ わか おも</small> お互いの幸せのためには別れたほうが良いと思う。		おたがい
落ち着く	だいじょうぶだから落ち着いてください。		お(ち)つ(く)
座る	いすに座る。		すわ(る)
歯	<small>いた</small> 歯が痛い。		は

落ちる	あき こ は 秋になって木の葉が 落ち る。		お(ちる)
夫	そうだん 夫に相談する。		おっと
落とす	かぎ どこかに鍵を 落 としてしまったようだ。		お(とす)
大人	はんたい こども 大人の 反 対は子供。		おとな
運動	てきど うんどう からだ よ 適度な 運 動は体に良い。		うんどう
劣る	わたし せいせき ひと 私は 成 績ではあの人に 劣 る。		おと(る)
植物	おんしつ 温室にたくさんの 植 物が育てられている。		しょくぶつ
掃く	ち 散らかっているゴミを 掃 いてきれいにする。		は(く)
驚かす	きゆう おおごえ だ ともだち 急に大声を出して友達を 驚 かす。		おどろ(かす)
帯	きもの 着物の 帯 をしっかりと締める。		おび
覚える	たんご 日本語の単語を 覚 える。		おぼ(える)
体重	ふ 体 重が増える。		たいじゅう
溺れる	うみ し 海で 溺 れて死ぬ。		おぼ(れる)
重い	にもつ せ お 重 い荷物を背負う。		おも(い)
死亡	こうつうじ こ ひと おお 交通事故で 死 亡する人は多い。		しばう
思い出	はは たいせつ むね 母の 思 い出を大切に胸にしまう。		おもいで
食堂	かいしゃ しゃいん ひる た 会社の社員 食 堂で昼ごはんを食べる。		しょくどう
表	はんたい うら 表 の 反 対は裏。		おもて
親指	ひとさ ゆび なかゆび ぐすりゆび こゆび 親 指、人差し指、中指、薬指、小指。		おやゆび
及ぼす	こせい えいきょう 先生の個性はクラスに 影 響を 及 ぼす。		およ(ぼす)
放送	じ き 12時の 放 送をラジオで聞く。		ほうそう
思想	だいがく まな 大学でヘーゲルの 思 想を学ぶ。		しそう
折れる	き えだ 木の枝が 折 れる。		お(れる)